

議案第 8 号

令和元年度富山県東部消防組合一般会計補正予算(第1号)

令和元年度富山県東部消防組合の一般会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ10,000千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,278,344千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和元年12月24日 提出

富山県東部消防組合管理者 村 椿 晃

第1表 歳入歳出予算補正

(単位：千円)

歳入	歳入	項	補正前の額	補正額	計
1. 分担金及び負担金			1,216,312	△ 51,211	1,165,101
	1. 負担金		1,216,312	△ 51,211	1,165,101
4. 繰越金			1	41,211	41,212
	1. 繰越金		1	41,211	41,212
歳入	合	計	1,288,344	△ 10,000	1,278,344

(単位：千円)

歳出	歳出	項	補正前の額	補正額	計
3. 消防費			1,158,794	△ 10,000	1,148,794
	1. 消防費		1,158,794	△ 10,000	1,148,794
歳出	合	計	1,288,344	△ 10,000	1,278,344

歳入歳出予算事項別明細書

1 総括表

(歳入) (単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
1. 分担金及び負担金	1, 216, 312	△ 51, 211	1, 165, 101
4. 繰越金	1	41, 211	41, 212
歳入合計	1, 288, 344	△ 10, 000	1, 278, 344

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
3. 消防費	1, 158, 794	△ 10, 000	1, 148, 794				△ 10, 000
歳出合計	1, 288, 344	△ 10, 000	1, 278, 344				△ 10, 000

2. 歳入

(款) 1. 分担金及び負担金

(項) 1. 負担金

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 組合運営費負担金	1,216,312	△ 51,211	1,165,101	1 組合運営費負担金	△ 51,211	消防組合運営費負担金 △ 51,211,616円 内訳：魚津市負担分 △ 30,941,210円 滑川市負担分 △ 11,851,431円 上市町負担分 △ 7,088,341円 舟橋村負担分 △ 1,330,634円
計	1,216,312	△ 51,211	1,165,101			

(款) 4. 繰越金

(項) 1. 繰越金

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 繰越金	1	41,211	41,212	1 前年度繰越金	41,211	前年度繰越金 41,211,616円 内訳：魚津市分 20,941,210円 滑川市分 11,851,431円 上市町分 7,088,341円 舟橋村分 1,330,634円
計	1	41,211	41,212			

3. 歳出

(款) 3. 消防費

(項) 1. 消防費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		事業名	金額	補正額の財源内訳				説明
				区分	金額			特 定 財 源	一般財源			
									国庫支出金	地方債	その他	
1 消防本部費	1,006,755	△ 10,000	996,755	2 給料	△ 8,000	2 給与費 (魚津市)	△ 10,000				△ 10,000	給与費の補正
				4 共済費	△ 2,000							
計	1,158,794	△ 10,000	1,148,794			計	△ 10,000				△ 10,000	
							△ 10,000				△ 10,000	

給 与 費 明 細 書

魚津市派遣職員

2. 一般職 (1) 総括

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	(0) 37		153,500	122,300	275,800	53,000	328,800
補正前	(0) 38		161,500	122,300	283,800	55,000	338,800
比 較	(0) △ 1		△ 8,000	0	△ 8,000	△ 2,000	△ 10,000

※()内は、再任用短時間勤務職員について外書きしたものと

職員手当の内訳

区 分	扶 養 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	休 日 勤 務 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)
補正後	7,500	40,000	28,000	12,000	3,800	1,600	800	3,600	19,000	1,000	5,000
補正前	7,500	40,000	28,000	12,000	3,800	1,600	800	3,600	19,000	1,000	5,000
比 較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	△ 8,000	給与改定に伴う増加分 昇給に伴う増加分 その他の増減分	0 0 △ 8,000	
職 員 手 当	0	制度改正に伴う増加分 その他の増減分	0 0	

魚津市派遣職員

(3) 給料及び職員手当の状況
ア 職員1人当たり給与

区	分			行政職	公安職	技能職
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢			
令和元年10月1日現在	平均給料月額 (円)	377,009			339,991	
	平均給与月額 (円)	412,809			490,793	
	平均年齢 (歳)	53.5			44.6	
平成31年4月1日現在	平均給料月額 (円)	377,009			339,991	
	平均給与月額 (円)	412,809			407,942	
	平均年齢 (歳)	52.5			44.0	

イ 初任給
(補正後)

区分	行政職 (円)	公安職 (円)	技能職 (円)	国の制度	
				行政職 (円)	公安職 (円)
高校卒	154,900	169,900		150,600	173,400
大学卒	188,700	208,600		182,200	211,400

(補正前)

区分	行政職 (円)	公安職 (円)	技能職 (円)	国の制度	
				行政職 (円)	公安職 (円)
高校卒	153,000	167,700		148,600	171,200
大学卒	187,200	206,900		180,700	209,700

魚津市派遣職員

ウ 級別職員数

区分	行政職		職構成比(%)		公安職		職構成比(%)		技能職		
	職員数(人)	級	構成比(%)	級	職員数(人)	級	構成比(%)	職員数(人)	級	構成比(%)	
令和元年10月1日現在	1	7級	50.0	7級	0	0.0					
	2	6級	0.0	6級	2	5.7					
	3	5級	0.0	5級	8	22.9			5級		
	4	4級	50.0	4級	17	48.6			4級		
	5	3級	0.0	3級	6	17.1			3級		
	6	2級	0.0	2級	2	5.7			2級		
	7	1級	0.0	1級	0	0.0			1級		
	計	2	100.0	計	35	100.0			計		
	平成31年4月1日現在	1	7級	50.0	7級	0	0.0				
		2	6級	0.0	6級	2	5.7				
3		5級	0.0	5級	8	22.9			5級		
4		4級	50.0	4級	17	48.6			4級		
5		3級	0.0	3級	6	17.1			3級		
6		2級	0.0	2級	2	5.7			2級		
7		1級	0.0	1級	0	0.0			1級		
計		2	100.0	計	35	100.0			計		

(級別の標準的な職務分類)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
行政職	部長、会計管理者、次長及び参事の職務	課長及び主幹の職務	課長代理及び副主幹の職務	係長、指導主事及び主査の職務	主任の職務	高度な知識又は経験を要する主事及び技師の職務	定型的な業務を行う主事及び技師の職務
公安職	1 消防長で、消防監視の階級にある者 2 次長で、消防司令長の階級にある者 3 参事で、消防司令長の階級にある者	1 課長で、消防司令長又は消防司令の階級にある者 2 消防署長で、消防司令の階級にある者 3 主幹の職務を担当し、消防司令の階級にある者	1 課長代理の職務を担当し、消防司令の階級にある者 2 副署長で、消防司令の階級にある者 3 副主幹の職務を担当し、消防司令の階級にある者	1 係長の職務を担当し、消防司令及び主査の階級にある者 2 主査の職務を担当し、消防司令の階級にある者	主任の職務を担当し、消防士長の階級にある者	1 消防副士長の階級にある者 2 相当の知識又は経験を必要とする業務を行う消防士	1 一般的な知識又は経験を必要とする業務を行う消防士

工昇給

魚津市派遣職員

補正後	区分		合計	代表的な職種		技能職	
	職員数	(A) (人)		行政職	公安職		
補正後	職	(A) (人)	37	2	35		
	昇給に係る職員数	(B) (人)	28	1	27		
	号給数別内訳	1号給 (人)	0	0	0	0	
		2号給 (人)	0	0	0	0	
		3号給 (人)	0	0	0	0	
4号給 (人)		28	28	1	27		
比	(B)/(A) (%)	75.7	50.0	77.1			
補正前	職	(A) (人)	37	2	35		
	昇給に係る職員数	(B) (人)	28	1	27		
	号給数別内訳	1号給 (人)	0	0	0	0	
		2号給 (人)	0	0	0	0	
		3号給 (人)	0	0	0	0	
4号給 (人)		28	28	1	27		
比	(B)/(A) (%)	75.7	50.0	77.1			

オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.275	2.275	4.50	有	
補正前	2.225	2.225	4.45	有	
国の制度	2.275	2.275	4.50	有	

※特定幹部職員を除く

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等 早期退職 措置	備考
支給率等	24.58688	33.27075	47.709	47.709	定年前例 特例	
国の制度 (支給率等)	24.58688	33.27075	47.709	47.709	定年前例 特例	

キ 特殊勤務手当

区分	全職種	代表的な職種	
		行政職	公安職
給料総額に対する比率 (%)	0.29		0.29
支給対象職員の比率 (%) (令和元年10月1日現在)	100.0		100.0
代表的な特殊勤務手当の名称 救急業務手当、火災出動手当			

ク その他の手当

区分	分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	当	同	
住居手当	当	異	基準となる家賃額
通勤手当	当	異	距離区分ごとの金額